

第1章 SWOT の再評価

第1節 SWOT 分析の意義

1. 変化するグローバルな経営環境に対応する
2. 持続的競争優位性をもたらす経営戦略
3. 戦略の鮮度を保つ
4. 変化するグローバルな経営環境で再認識される SWOT

第2節 SWOT 分析の短所と長所からの学習点

1. SWOT 分析の短所から学ぶ
2. SWOT 分析の長所から学ぶ

第2章 V-SWOT の基本設計

第1節 V-SWOT の設計手順の流れ

第2節 V-SWOT の設計手順～書くステップの解説～

1. ステップ 1 実施したい SWOT 分析の概要を明確に
2. ステップ 2 実施概要に照らし合わせて各設計基準項目のレベルを定めて設計方針を決める
 - (1) 6つの設計基準項目
 - (2) 実施概要、設計基準、設計方針の例
3. ステップ 3 各設計基準のレベル+設計方針に基づく、設計すべきプログラムの V-SWOT レベルを決定する
4. ステップ 4 ステップ 3 で決定した V-SWOT スケール上のレベルに対応する事例を参考に、実施概要に最適な SWOT プログラムを開発する
5. ステップ 5 実施概要の分析や研修に関わるすべての人々に、実施概要、設計方針、最終プログラムを説明し理解を得る

第3章 SWOT スケルトンと主要な補完的ツールのセット

第1節 分析の骨組みとしての SWOT スケルトン

1. SWOT スケルトン 1 ビジネス・ドメイン・外部環境分析における範囲の確定
 - (1) ビジネス・ドメインによる確定方法
 - (2) MVV とビジョニングで行う方法
2. SWOT スケルトン 2 外部環境分析 (PEST と CCBP)
 - (1) PEST 分析による方法—マクロ的外部環境分析
 - (2) CCBP による方法—ミクロ的外部環境分析
3. SWOT スケルトン 3 内部環境分析：強みと弱み
4. SWOT スケルトン 4 SWOT 交差分析

第2節 分析の精密化と成果品質向上のための主要な補完的ツール

1. 補完的ツール1 ファイブ・フォーセス：自ドメインを再検討したり、外部環境における脅威を確定する
 - (1) ビジネス・ドメインを再検討する
 - (2) 外部環境における脅威の確定に応用
2. 補完的ツール2 VRIO 分析：持続的競争優位性のある真の強みを確定する
 - (1) VRIO に沿った評価法
 - (2) VRIO 分析の評価からわかること
3. 補完的ツール3 バリューチェーン：顧客への価値提供プロセスでコア・コンピタンスを模索する
 - (1) V-SWOT におけるバリューチェーンの発想

第4章 V-SWOT スケールの事例

第1節 探索的 SWOT 分析 (1)

V-SWOT レベル1 航空会社のケース

第2節 探索的 SWOT 分析 (2) V-SWOT レベル2と3の進行例

サービス業での進行例

第5章 100-SWOT の実施概要

第1節 100-SWOT の位置付と実施概要等

(1) 100-SWOT の位置付

(2) 100-SWOT の実施概要、設計基準、設計方針

第2節 100-SWOT の記入例

1. 外部環境と内部環境より戦略的要素を抽出する
 - (1) 機会と脅威のサンプル
 - (2) 強みと弱みのサンプル
2. SO 戦略、ST 戦略、WO 戦略、WT 戦略のポイント
 - (1) SO 戦略
 - (2) ST 戦略
 - (3) WO 戦略
 - (4) WT 戦略
3. 選択と効果及び作成上の留意点
 - (1) 選択
 - (2) 100-SWOT の効果
 - (3) 100-SWOT の留意点

第6章 確認的 SWOT (その1) ～現状と目標の SWOT～

第1節 K-SWOT®と実施概要

- (1) K-SWOT®の実施概要、設計基準、設計方針

第2節 K-SWOT®における4つのツールセット

1. I E F (Integrated External-Environment Factor)
 - (1) フォーマットの作成方法
2. 競合他社比較分析 (Competitive Profile) (外部/内部環境分析)
 - (1) フォーマットの作成方法
3. IIF (Integrated Internal-Environment Factor)
 - (1) フォーマットの作成方法
4. 多属性モデル (Multi Attribute Analysis)
 - (1) フォーマットの作成方法

第3節 K-SWOT®の位置づけと留意点

第7章 確認的SWOT(その2)～財務からの検証～

第1節 確認的SWOTにおける3つのツールセット

1. 資産リスクからの目標営業利益
 - (1) 貸借対照表からリスクを逆算する
 - (2) 資産リスクから目標営業利益を逆算する
2. 売上予測とフリーキャッシュフローとNPV
 - (1) SWOTとの関係での留意点
 - (2) 財務シミュレーションの留意点
3. リアル・オプション

第8章 行動計画のためのSWOT

第1節 行動計画までのプロセスを振り返る

1. 現状IEFと目標IEF,現状IIFと目標IIFのギャップの確認
 - (1) 現状IEFと目標IEFのギャップを確認する
 - (2) 現状IIFと目標IIFのギャップを確認する
2. 目標SWOTからの行動計画へ展開
 - (1) 目標SWOTについての例
 - (2) 目標多属性モデルツールの活用

第2節 行動計画

1. 資源配分の重要性
2. 計画を実行するためのプロセス・デザイン
3. 時間資源配分と人材要件
 - (1) 業務をT型とS型に分類してみる

- (2) 時間計画を立てる際の注意点
- (3) 時間資源配分の年間時間から個人時間までのステップ
- (4) 課長層クラスにとってのツール

*参考文献

*索引